

2. 教員の自己評価を通してみる学校関係者評価委員からの評価

【評価内容】 A:とてもそう思う B:どちらかと言えばそう思う C:どちらかと言えばそう思わない D:全くそう思わない			
評価者数が一番多い評価を学校関係者の評価とした			
評価項目	達成状況		評価者からの意見・ご助言等あればお書きください。
	2018年度	前年度	
1. 本校の中核目標の達成状況について	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ミッションスクールの役割として礼節や思いやりのある生徒の育成に是非努めていただきたい。 ・「自己実現に向けての意識的学習」ができるると他の目標も達成できるだろう。しかし未だに目標が定まらない事、意欲に欠ける生徒には難しい課題である。個々の特性を尊重し、自己肯定感を育みながら取り組んで欲しい。 ・評価の高い「教員研修」の結果にあるように一定の効果を見ることができたと考える。よりよい学校運営と学習環境の充実に向けて、今後も引き続き生徒の学習、学校生活の質の向上に繋げてもらえればと思う。 ・ミッションスクールとして今の程度で良い。 ・自ら規律ある学校生活を送れる生徒を育てるためには、今以上に校則を守る意義や生徒全体で守る努力、守らせる努力が必要ではないか。 ・教員研修は校外でのものをより多く取り入れたり、参加したりする必要がある。
	(B)	(B)	
	C	C	
	D	D	
2. 教員の各種委員会(校務分掌)の目標や具体的内容の達成状況について	(A)	(A)	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの委員会の中の評価の低い項目に関して、今後、保護者の理解、満足を得られるように改善して更なる生徒の学習、学校生活の質の向上に繋げてもらえればと思う。 ・粘り強く実行していると思う。 ・国際色がこれまでよりも強くなっていることを外部へ伝えることができれば良いと思う。
	B	B	
	C	C	
	D	D	
3. 教員の部(校務分掌)の目標や具体的内容の達成状況について	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当者が、生徒の学力向上を始め、各種委員会の活動を含む様々な活動に対して注力している様子が見られ素晴らしい結果で、教職員の努力のたまものである。 ・粘り強く実行していると思う。 ・生徒の進路指導において大学に進学しない生徒や具体的な夢がなく受験勉強に力を入れてできていない生徒への指導をもっと行えないか。 ・生徒数を増やすためにSNSやHPをもっと更新するなど幅広い広報活動があると良い。
	(B)	(B)	
	C	C	
	D	D	
4. 各教科の目標や具体的内容の達成状況について	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・今後社会が大きく変化する時代においては、多様なキャリア教育に対応するため、一層教職員の授業改善と指導力向上に期待する。 ・Aと言い切るとは難しい。 ・評価Cとなっている項目は、課題が書かれていたが、それを具体的にどのような方法で改善していくのか、また、改善されたかどうかのチェックが必要だと考える。
	(B)	(B)	
	C	C	
	D	D	
5. 各学年の具体的内容の達成状況について	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・英語科の授業以外の取り組みとして保健室や職員室などの施設を二カ国語表示にしてみてもいいか。 ・全学年に共通して大切なことは、生徒達が安心して学校生活を送れているか、先生達が充実した日々を送れているかだと思う。保護者は魅力を感じて子どもを預けた学校なのだから生徒の自信と将来への希望を育むことに心がけていただきたい。 ・より緊密な引継や情報交換の機会を設けて課題を解決できるように教職員全体で取り組んでいけると良い。
	(B)	(B)	
	C	C	
	D	D	